

令和7年度第5回シン・十文字拠点基本構想策定委員会 議事要旨

日時	令和8年1月30日（金）17:00～18:00
場所	十文字地区交流センター 交流ホール1
出席者	白木 智昭 委員長、高橋 純一 副委員長、千田 慎之介委員、 高橋 淳 委員、樋渡 直 委員、高橋 賢史 委員、井上 博子 委員、 佐々木 義和 委員、佐藤 傳彦 委員、佐々木 百合子 委員
欠席者	佐藤 健 委員、嵯峨 陽子 委員、遠藤 宗一郎 委員、岩根 えり子 委員
事務局	総務企画部長 小玉 幸平 総務企画部地域創造戦略室 室長 宮本 敦、室長代理 高橋 知巳、 副主幹 吉野 広平、主査 酒井 あずさ まちづくり推進部次長兼十文字地域局長 畠山 容子 まちづくり推進部十文字地域課 課長 小國 晶
議事	1. 開会 2. 委員長あいさつ 3. 案件 (1) パブリックコメントによる意見について・・・資料1 (2) 基本構想（最終案）について・・・資料2・資料3 4. その他 5. 閉会
資料	【資料1】パブリックコメントで提出された意見について 【資料2】シン・十文字拠点基本構想（最終案） 【資料3】シン・十文字拠点基本構想（案）新旧対照表

【議事要旨】

次 第	発言者	発言概要
1. 開会	司会	<p>ただいまから「第5回 シン・十文字拠点基本構想策定委員会」を開催いたします。本日司会を務めさせていただきます、地域創造戦略室の宮本と申します。どうぞよろしくお願いいたします。皆様におかれましては、活発なご議論をよろしくお願いいたします。</p> <p>本日、所用により岩根 えり子 委員、佐藤 健 委員、嵯峨 陽子 委員より欠席の連絡をいただいております。はじめに、白木委員長よりご挨拶をお願いいたします。</p>
2. 委員長挨拶	委員長	<p>長いこと、この委員会を進めてまいりまして、何度も皆様にお集まりいただきました。今日は第5回ということですが、いよいよ最終回ということで、皆様からお出しいただいたご意見などを取りまとめた基本構想（案）を最終案としてお諮りし、皆様のご意見を承って会議としては締めくくりとなります。</p> <p>これまで、皆様からイメージをお寄せいただき、「これからこの地域をどうしようか」という率直なご意見をいただきました。また、学生の皆さんにもワークショップを開いていただき、意見を出していただきました。さらに、全員ではありませんでしたが、夏には子どもたちが遊べるような施設ということで、山形のにぎわっている施設の見学も、皆様と一緒にさせていただきました。いよいよ最後ということですが、かなり関心の集まっている計画で、素案の段階でパブリックコメントを提示し、市民の皆さんからもご意見をいただいたそうです。後ほどご紹介がありますが、今回はかなり多くのご意見が寄せられたとのことでした。それらも最終的には最終案に包含する形で反映されていくこととなりますが、本当に関心の高いテーマになっているのだなど、改めて感じました。この基本構想がより具体化する中で、形になっていくのだろうと思います。</p> <p>今日はお集まりいただいた皆さんと、忌憚のない意見を交わりたいと思っておりますので、ぜひよろしくお願いいたします。</p>
	司会	<p>ありがとうございました。早速ですが、案件に移りたいと思います。規定によりまして、白木委員長に議事の進行をお願いいたします。</p>
3. 案件	委員長	<p>それでは次第に従いまして、案件に入ってまいりたいと思います。「案件（1）パブリックコメントによる意見について」の</p>

	説明をよろしくお願いします。
事務局	～事務局より説明～【資料1】
委員長	<p>ありがとうございました。基本構想本体の最終案については、次の案件でご議論いただきますが、前回の会議で事務局からお示しいただいた素案をもとに、パブリックコメントで市民の皆さんからご意見を募り、出てきた内容を資料1にまとめていただいております。これらは、そのままの形で最終案にダイレクトに反映されるわけではないかもしれませんが、今後の課題や、実際に整備を行っていく際に留意すべき点として、きちんと内容が反映されているかどうか、そして、その意見について問題がないかをご確認いただくため、現時点で資料1の内容についてご質問やご意見があれば、お寄せいただきたいと思っております。</p> <p>意見の中身についての確認でも構いませんし、寄せられた意見の取り扱いについてのご意見・ご質問でも結構です。</p> <p>～意見・質問なし～</p> <p>次の基本構想のご議論の中で、もしお気づきの点があれば、資料1の内容と関連づけてご質問いただいても構いませんので、案件(2)に移らせていただきます。事務局から説明をよろしくお願いします。</p>
事務局	～事務局より説明～【資料2、資料3】 佐藤 健 委員のご意見を紹介
委員長	<p>ありがとうございました。資料3を中心に、素案から現在の最終案に至るまでの修正点、そして皆様からいただいたご意見がどのように最終案へ反映されたのかについてご説明がありました。私が伺った範囲、そして事前に最終案を拝見した範囲では、これまでの議論はほぼ漏れなく、皆さんの意見がきちんと修正・反映されていると感じました。今回は細かい言及はありませんでしたが、これまでの素案に基づいた修正案であり、P34、P35、P37あたりの第6章・第7章には、課題や今後どのようなスケジュールで進めていくのか、事業手法についても決め打ちではないといった補足説明もきちんと盛り込まれています。これまでの議論や我々が心配していた点なども十分に考慮された最終案になっていると思っております。</p> <p>基本構想については、本日が皆様からご意見をいただく最終のタイミングとなりますので、これまでの思いも含めて何かご質問・ご意見があればお寄せいただきたいと思っておりますが、いか</p>

	がでしょうか。
委員	<p>最終の会ということで、皆様大変ご苦労様でした。ありがとうございます。第1回でも申し上げましたが、私は十文字地域の出身ではございません。小さい頃から横手・十文字というのは非常に良い地域で、うらやましいなという思いで見えておりました。今回、このような機会に立ち会うことができ大変感謝しております。私個人としては、観光地域づくりを進める団体を代表してきている立場ですが、非常によくまとめられている構想だと思います。観光地域づくりの観点から申し上げますと、今後の基本計画や実際に事業を進めていく段階で、十文字の道の駅が防災道の駅に設定されているため、おそらく国からの交付金があると思います。期限もあるかと思しますので、ぜひ優先して活用していただきたい。また、市立体育館を中心として、ふるさと村や総合運動公園、そして道の駅十文字を防災拠点として位置づければという内容になっていますが、役割が重複しないよう、分担しながら事業を進めていただきたい。十文字の位置を考えると、広域的な役割が非常に大きくなると思います。自衛隊や医療チーム、消防など外から入ってくる方々に対応できるような災害対応・防災対応を、ぜひ優先して進めていただければと思います。以上、部分的な意見ですが申し上げます。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。皆さんそれぞれ、これまでの会議が走馬灯のようによみがえっているのではないかと思います。今のご意見も含め、途中の段階でも議論を交わしましたが、改めて私たちも心にとどめておきたいと思っております。事務局のほうでも今の意見を参考にして、今後に反映していただければと思います。</p>
委員	<p>早いもので最終回ということで、今日は議員の皆様にも傍聴いただきありがとうございます。事務局の方には、最初はどうのような構想で進めればよいかというところから、最終的にこのようにすっきりとエリアごとにまとめていただき、頭が整理されました。特に山形に視察に行った際、そこから考え方が見えてきたと個人的には感じています。ただ、先ほど佐々木委員がおっしゃっていたように、2つ3つ、これから心配している点があります。せっかく道の駅が防災道の駅になっているので、その点との連携、P33の産業振興機能のところは当然今の道の駅との絡みを意識して計画が進んでいけばよいなと思っていま</p>

	<p>す。本来はA・B・C・Dエリアすべての議論の中で道の駅を含めて考えるべきかなと思っていましたが、そこが入っていませんでしたので、含めて考えていただければありがたいです。AエリアとDエリアの間にある道路の往来の手段はこれからの議論だと思いますが、そのあたりのイメージが最終的に固まらず終わってしまったと感じました。また、駐車場の問題を考えると、地域局や農協さんも含めた駐車スペースが関わってくるのではないかと個人的には感じています。こういった点も基本計画の中でよい方向に考えていただければと思います。横手市の総合計画に基づいて計画が立てられていますが、道の駅のことを考えると、道の駅を先行して少し早めに進めるという考えも出てくるかと思っています。それらも含め、これからの審議を進めていっていただきたいと思っています。</p>
<p>委員長</p>	<p>AエリアとDエリアの行き来をどうするのかという点は、何度か議論の中で出てきました。また、駐車場の問題についても、これだけ集客力のある施設整備を進めるとなると、すべてを道の駅の駐車場に負担させるのは難しいという議論もあったかと思っています。基本計画を進める中では、エリアの位置づけをどうするのか、回遊性をどう確保するのか、さらには安全性の問題、具体的に施設をどう配置するかなど、さまざまな観点から検討されるべきだと思います。基本構想の策定に携わってきた皆様の思いもその辺に関心があったということは、ぜひ、今後の計画を作る中でご考慮いただければなと思います。</p> <p>他にいかがでしょうか。皆さんにお考えいただいている間に、私から少しお話しさせていただきます。実は、本日の策定委員会の前に、この最終案について事務局の方々と擦り合わせを行いました。その際、P33のエリアの拠点イメージとイメージ図を見せていただいたときに、私は少し心配をしておりました。というのも、最終的に出来上がったときに、P33のイメージ図とは違うのではないかというご意見が必ず出るだろうと感じたためです。また、イメージ図が先行すると、「これは入っていない」「ここが違う」といった形でイメージに引きずられて議論が進み、P32までで積み重ねてきた内容が飛んでしまうのではないかと、という心配を事務局にもお伝えし、小さく注意書きは入れていただいています。とはいえ、議論を経て思い直したのは、こうしたイメージ図を見ていただくことで、地域の皆さんに期</p>

	<p>待感を持っていただける、良いものができるのではないかと前向きな気持ちを共有できるという点です。地域にこれからいろいろな良いことが起こるのではないかと期待していただくためにも、やはり視覚的なイメージを示す必要はあるのだろうと感じました。実際、パブリックコメントでも「こういう機能が欲しい」「こんな施設があったら良い」といったご要望が数多く寄せられました。そうした内容を絵として見ていただくことは、直感的に理解してもらえらるという点でとても良いことだと思います。これは“この形に必ずなる”という意味ではありませんが、将来このエリアでどのようなものをつくっていくのか、皆さんと議論を重ねてきた将来像を一度このような形にしておくことは、共通認識を持つうえで非常に良いことだと思います。最終的には良い収まりになったのではないかと感じ、今日参加させていただいた次第です。</p> <p>大切なのは、P34以降に記載されている点です。イメージを実際に具体化する段階では、やらなければならないこと、検討しなければならないことが非常に多くあります。基本計画、実現に向けた検討では、予算の問題、具体的に何を整備するのか、その手法をどうするのかといった点が今後の重要な課題になってくると思います。今日いただいたご意見を含め、基本構想で寄せられた数多くの意見、特に中高生の皆さんからいただいた多様なご要望については、少しでも具体化される方向で、今後の検討や議論を進めていただければというのが、私の最後に申し上げたい気持ちです。</p>
委員	<p>まず、事務局の皆さん、これだけの資料をたくさんご用意いただきありがとうございます。もし、このコンセプトどおりにシン・十文字拠点が出来上がるとすれば、中高生が出してくれた「わくわくする」、あるいは「将来住みたいまち」といった想いを実現するための大きな起爆剤になるのではないかと感じています。本当に楽しい施設、そして地域になるのではないかと率直に思いました。若い子育て世代がメインの対象として書かれておりますが、全世代、そしてどのような方でも誰もが楽しめ、集まれる場所であることが基本であると思います。その実現に向けて、今後、基本計画などを作り上げていただければと思います。山形へ視察研修に行った際、あのような施設の良い部分は、こちらでも真似て取り入れていってよいのではな</p>

		<p>いかというのが私の率直な感想です。ただ、消防の観点から申し上げますと、こちらにも記載されているとおり、この地域は水害が起きやすい場所でもあります。十文字の道の駅は防災拠点となっていますが、そもそも道路が冠水してしまうと、防災拠点として機能しなくなってしまいます。そのため、やはりインフラがしっかりしていないと、せっかくの施設ができて使えなくなったら意味がありません。その点も踏まえて検討いただければと思います。</p> <p>今後、もし私にお手伝いできることがあれば、何でも協力いたしますので、引き続き頑張ってくださいと思います。本当に貴重な機会をいただき、ありがとうございました。</p>
	委員長	<p>今日ご審議いただく案件は以上となります。本当に長い間、皆様にはご意見、ご議論をいただきまして、どうもありがとうございました。つたない司会で、何度も皆様にご迷惑をおかけしたかもしれませんが、これにて案件を終了としたいと思います。それでは、事務局のほうに司会をお返しいたします。</p>
4. その他	司会	<p>白木委員長におかれましては、5回にわたり進行と取りまとめをしていただき、大変ありがとうございました。</p> <p>それでは、次第に沿いまして、次第4.その他について、事務局より諸連絡がございます。</p>
	事務局	<p>改めまして、今回が最後の策定委員会となりますが、これまでご協議いただいたことに心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。皆様からご意見を頂戴しました本基本構想につきましては、この後、市の内部での協議、決定を経て、市議会のほうにもご報告させていただき、3月に公表したいと考えております。</p> <p>また、公表につきましては市のホームページでの公開を予定しておりますが、公表の際には委員の皆様はもちろん、ワークショップにご参加いただいた皆さんにもお知らせし、基本構想の最終版を送付させていただきますので、よろしく願いいたします。</p> <p>さらに、今回の策定委員会の議事要旨ですが、こちら資料と合わせて市のホームページで公開いたします。公開の準備ができ次第、皆様へメールでご連絡させていただきますので、ご確認いただき、もし訂正等がございましたら、事務局までご連絡いただければと思います。</p>

		<p>また、基本構想の内容や、今後どのように進めていくのかといった点についても、ご不明な点、ご意見、ご質問などございましたら、どんなことでも構いませんので、事務局までご連絡いただければと思います。諸連絡は以上となります。</p>
	司会	<p>事務局からは以上となりますが、この機会に委員の皆様から何かご連絡等ございますでしょうか。</p>
5. 閉会	司会	<p>本日の議題は以上で終了となります。委員の皆様には、これまでご協力いただき、心から感謝しております。皆様からご意見をいただいて策定したこの基本構想に基づき、来年度からは、より具体的な内容を定める基本計画を策定し、シン・十文字拠点整備へとつなげてまいりたいと考えております。今後、検討を進める中で、委員の皆様のお知恵やお力をお借りする場面があるかもしれませんが、その際はどうかよろしく願いいたします。</p> <p>それでは、これをもちまして、第5回策定委員会を閉会いたします。皆様には長期間にわたりご協力いただき、本当にありがとうございました。</p>